令和５年１月５日発行　オイスカ通信 703 号　昭和 42 年 12 月 27 日　第三種郵便物認可　別紙

公益財団法人 オイスカ

FURUSATO！ １月号

～オイスカ四国のふるさとづくり～

～新年のご挨拶～

四国支部　会長　泉　雅文

新年明けましておめでとうございます。みなさまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととと存じます。

新型コロナも三年を超え、だいぶ付き合い方も落ち着いてきました。昨年は、できなかった行事もありましたが、坂出推進協議会のゴルフコンペ、丸亀のお城祭りのカレー販売再開に加え、秋の四国のつどいが来賓も迎え盛大に開催できました。新しい取り組みとしては、昨年設立された青年会が着実に幅を広げていますし、尾の瀬山の花見コンサート、高松推進協議会のゴルフコンペ、仏生山の大名行列でのカレー販売もできました。やはり、実際に皆で集まって何かをやることの素晴らしさを感じることができました。そして、何より、研修生が九人センターに入所し、元気に活動していることに勇気づけられました。

支部事務局は体制も新しくなり、事務所も夏からは研修センターに移りました。これから、支部とセンターがより連携を強め、四国のオイスカ活動を元気にしていこうではありませんか。しかし、活動の基盤たる会員数が九百人を切ったままですので、今年も千人に向け、会員拡大に頑張る必要があります。本年も、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げ、年頭の挨拶といたします。

～新年のご挨拶～

四国研修センター所長　石見　康雄

謹んで新春のご祝詞を申し上げます。皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、四国研修センター（以下、センター）が実施している人材育成事業にご理解ご支援を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

お蔭様で、昨年は新型コロナ禍にあっても三月から技能実習生や研修生の入国が叶いまして研修業務を再開することができました。更に、待ちに待った各種イベントも徐々に開催されましてオイスカ会員その他多くの皆様との国際交流を深めることができました。また、八月には四国支部事務所がセンターに移転しまして、相互の業務効率化が図れるようになって参りました。

本年の二月には研修生九名の研修修了、そして新規研修生七名が入所予定です。また、技能実習生の受け入れ業務の充実と新たなる事業への模索をして参りたいと存じます。

新型コロナ以前と同程度に回復するには更なる時間を要すると存じますが、支部とセンターが一丸となって活動して参りますので、引き続きご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

皆様と楽しいひと時を過ごしました。「メリークリスマス 2022 アンドハッピーニューイヤー2023！！」

12 月 19 日（月）、国際ソロプチミスト丸亀とオイスカ中讃推進協議会の招待で国際交流クリスマス会に参加してきました。会場は丸亀市にあるオークラホテル。フランス料理をいただきながら交流をしたりしました。

四国研修センターからのアトラクションでは、クリスマスソングとメキシコのクリスマスダンス。そしてソロプチミスト会員さんからは、ハワイアンダンスと日本のダンスを見せていただき、とても美しいアトラクションでした。センターから持って来たバザー野菜とジャムセットも全部買って頂きました。皆様からの応援、本当にありがとうございました。また来年もクリスマスパーティーに参加出来たらもっと楽しくなるアトラクションをしたいと思います。（ビアン）

研修生修了式・入所式のご案内

現在研修をしている 5 か国 9 名の研修生の修了式と 2 月入国予定の 6 か国 7 名の研修生の入所式を行います。研修生の晴れの舞台！ぜひご出席ください！！

日　時：2023 年 2 月 18 日（土）16：00～
会　場：オイスカ四国研修センター
参加費：大人 3,000 円（中学生以上）、小学生 1,500 円、未就学児　無料
問合せ：087-876-3333

御寄付のお礼

いつもオイスカの活動にご協力いただきありがとうございます。今回、綾歌郡ライオンズクラブ様、高松推進協議会様、四国電力労働組合様よりご寄付をいただきました。心より御礼申しあげます。

本当にどうもありがとうございました。

１・２月の予定

日	イベント名	主催・協力	場所
1/5	仕事初め・新職員入所		四国研修センター
1/11	支部常任幹事会	四国支部	四国研修センター
1/12	神社参拝	四国支部・四国研修センター	田村神社・冠纓神社
1/16	技能実習生配属（(株）三好牧場）		（株）三好牧場
1/27-28	第３回オイスカ支援連携サミット		西日本研修センター
2/10	綾川町男女共同参画会議来所	綾川町男女共同参画会議	四国研修センター
2/18	研修修了式・入所式	四国研修センター	四国研修センター

「FURUSATO！」１月号　発行
公益財団法人　オイスカ四国研修センター
〒761-2103　香川県綾歌郡綾川町陶 5179-1
TEL　087-876-3333　FAX　087-876-3334
E-mail; oiscastc@oisca.org

OISCA × VALUE BOOKS
古本で！
「子供の森」計画サポートプロジェクト

広島見学　～平和記念公園・宮島～

11 月 29（火）～30 日（水）オイスカ中部研修センターと広島へ研修旅行に行きました。研修生は初めての広島なのでどんな所に行くかをとても楽しみにしていました。

1 日目の広島はお昼ごろに着いて、広島県支部の会長、事務局長、橘先生、宮本さんとお昼ご飯を一緒に頂きました。お昼ご飯を食べながら自己紹介も出来ました。お昼ご飯が終わって、広島平和記念資料館を見学しました。原爆の話し、その時に取った写真、服、建物の一部、亡くなった人の家族の思いを見て、研修生は　`とても悲しいです`、`泣きたい`、`むねがいたい`と言っていました。自分も何回か行きましたが本当に悲しく、その時の辛さが想像が出来ないです。平和公園は長くお世話になっている橘先生に説明していただきました。夜はドリミネーション（イルミネーション）を見ながら、ホテルに戻りました。

2 日目は宮島に行きました。干潮でしたので鳥居の近くまで行けました。宮島は有名な場所なのでいろいろなお土産を買いました。2 日間に渡って広島県支部の皆さんが最後まで付き合ってくださり本当に感謝しています。（ガディ）

愛媛県「森づくりプロジェクト LOVE」参加

12 月 10 日（土）研修生と私は一泊二日で愛媛県へ行ってきました。初日、興居島（ごごしま）にある宮嶋会長の別荘に泊まって、BBQ をしながら研修生からお話ししたりメキシコのダンスもしました。

次の日は朝 7 時 30 分ぐらいの船に乗り、車で忽那山のほうに向かいました。愛媛県推進協議会は松山空港にも近い忽那山で、‘森づくりプロジェクト LOVE`という活動をしています。参加している人たちは 10 名ぐらいの日本人と、5 名のベトナムの技能実習生のボランティアもいました。最初は 30 本の桜の木を植えました。その後は皆で山の頂上で草刈りをしました。草刈りした後は桜の木に肥料を蒔きました。だいたい 2 時間作業をして、終了しました。研修生にとってもとてもいい経験と思い出になりました。特に桜の木を自分で植えたことです。また来年も次の新しい研修生も同じことをしたいと思います。
皆さんお疲れ様でした。（ビアン）

第27回「山・林・SUN 体験」尾の瀬山でボランティア70名参加！

11 月 27 日（日）、香川では紅葉がまだ楽しめるこの時期に 27 年も続くボランティア活動「山・林・SUN 体験」では、70 名のボランティアが集まりました。初参加の方や何年も続けて参加しているベテランの方々が山に入るとあっという間に、山に活気があふれ、私たちを待っているような気がしました。

今年の作業は、下草刈りとツルの除去をやりました。参加者の笑顔がとても素敵でした。作業後大きく深呼吸して、自然の空気と森の恵みを胸いっぱい、体の隅々までいただきました。3 年ぶりに、「森のつみき広場」も再開し、子どものみなさんも違う形で森林を楽しみました。これも自然がくれた恵みです。
“ヤマザクラの名所”にしたいと、山火事の跡地に始まった桜の植林が、オイスカの 7,500 本に加え、周辺の山と合わせて、約 1 万本のヤマザクラが毎年春には満開になります。また、春の「森の音楽祭」をする予定です。ぜひ、皆さんご参加ください！

最後のうどんの接待はさぬきならではの「うまいもの」でありました。
さらに、研修生たちの声にも張りがあり、「オカワリイカガデスカ？」「はいっ！もう一杯。来年もここで美味いうどん、また食べに来るからね！みんなも頑張りや～！」と最後まで活気があふれていました。
参加していただいた皆様に、心より感謝いたします。（チェ）

高知県「四万十よんでんの森」ふれあい活動参加

再生エネルギーを身体で実感！電気がついて大喜び！

11 月 21 日（月）、「四万十よんでんの森」ふれあい活動に参加しました。地元、北ノ川小学校の生徒たちと一緒に、紅葉や銀杏の植樹を行いました。その後は、北ノ川小学校で、四国電力様による電力発電の説明を受け、生徒たちと一緒に研修生も発電の体験をさせていただきました。日本は、再生可能エネルギーが少なく、火力発電・原子力発電に頼っている現状があります。研修生にも、この再生可能エネルギーの重要性が分かる良い機会となったのではないでしょうか。（山崎）